

緊急地震速報訓練の実施について

木祖村長 奥原 秀一

地震や火山噴火などの際に発せられる全国瞬時警報システム（Jアラート）の訓練が行われます。

情報伝達の確認のための訓練ですので、お騒がせしますがご理解ご協力をお願いします。

村民の皆様には身を守るためのシェイクアウト訓練を行っていただくようお願いします。

なお、気象や地震活動の状況等により、予告なく訓練を中止する場合がありますのでご了承ください。

（１）実施日時 令和７年１１月５日（水）午前１０時００分

（２）試験する機械 防災行政無線、音声告知端末

（３）流れる放送内容

＜上りチャイム＞

「こちらは広報きそです。ただいまから訓練放送を行います。」

「＜緊急地震速報チャイム音＞緊急地震速報。大地震です。大地震です。

これは訓練放送です。」（３回）

「こちらは広報きそです。これで訓練放送を終わります。」

＜下りチャイム＞

○シェイクアウト訓練とは

米国など世界各地で行われる大規模な地震防災訓練。年に１回、数万人から数百万人が参加して行われ、「ドロップ（姿勢を低く）・カバー（体・頭を守る）・ホールドオン（揺れが収まるまでじっとしている）」という身を守るための基本的な行動を、一斉に実践する訓練です。

【身を守る３つの安全行動】



○訓練のねらい

外出が困難な高齢者から子どもまで、地震発生時にとる三原則 Drop（姿勢を低く！）Cover（体・頭を守って！）HoldOn（揺れが収まるまでじっとして！）の基本をみんなで確認することができ、誰でも手軽にできることから災害対策の第一歩を踏み出しましょう。